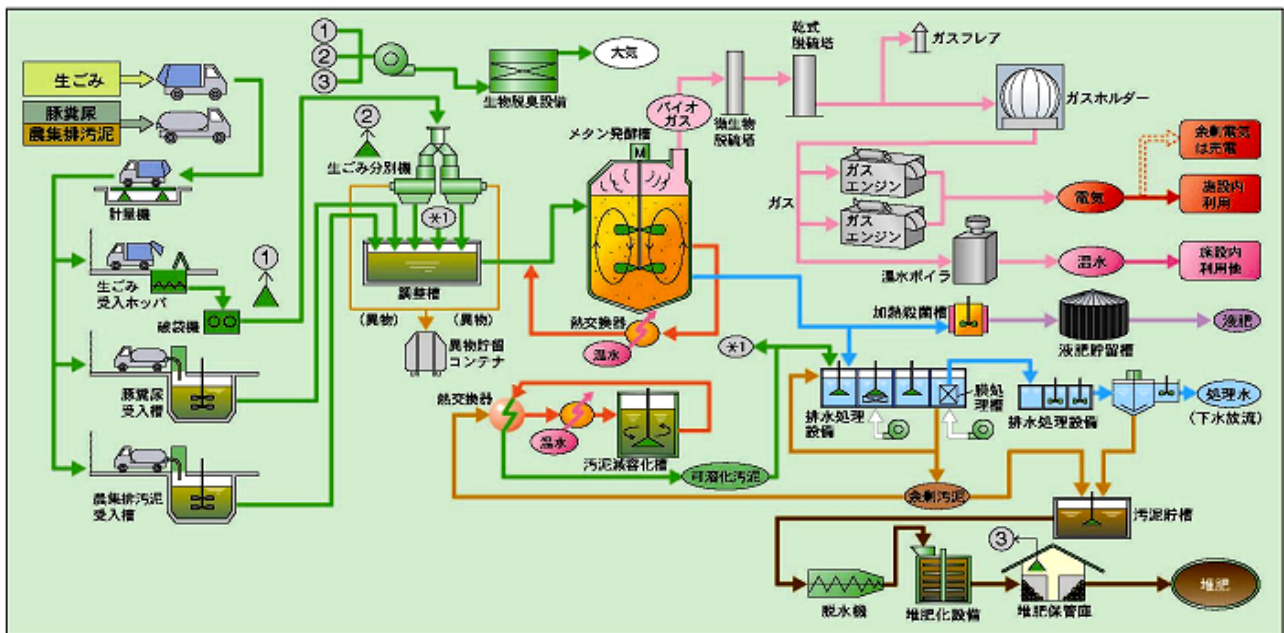
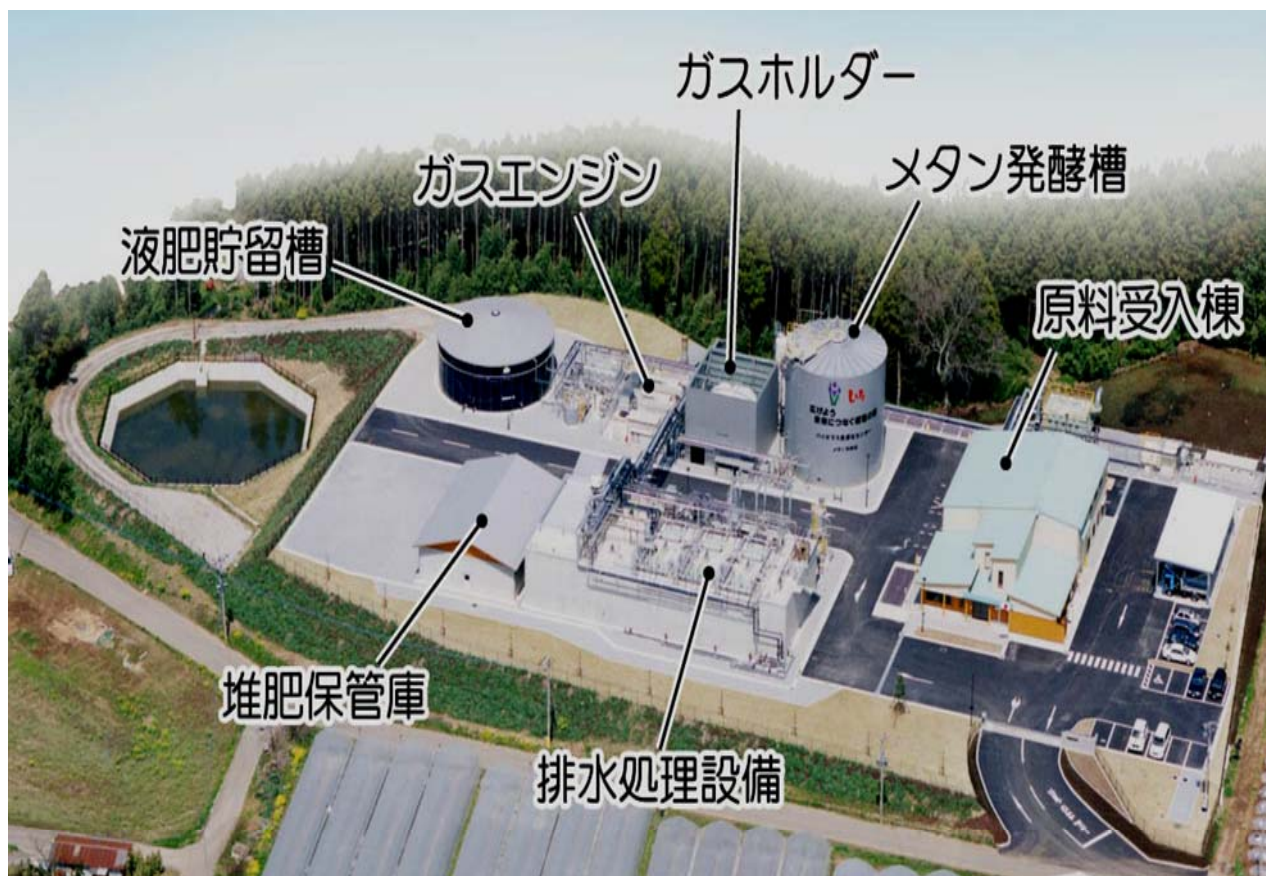


所 在	大分県日田市清水町1906	事業主体	日田市
問い合わせ先	TeL 0973-25-5811 E-mail: biomass@city.hita.oita.jp	見学	20年度:1,666人
施設名	日田市バイオマス資源化センター	運転開始年	平成18年4月
出資比率	国:50% 県:5% 市:45%	原料	生ごみ・豚ふん尿・農業集落排水 汚泥・その他の産業廃棄物
利用法	メタン:発電 消化液:堆肥・液肥	原料調達費	生ごみ:39,538千円 集落排水:9,500千円

システムフロー
(フロー図)



システムフロー
(施設前景)



施設仕様	中温湿式メタン発酵
運転状況	(20年度の当初計画比) 能力稼働率:66% 電力自給率:85% 堆肥販売:100% 液肥散布:20%
コスト (イニシャルコスト)	950,000千円(土地購入、造成費含む)
コスト (ランニングコスト)	20年度:93,754千円(ト当たり:4,860円・歳入差引き:2,730円)ただし、運転管理費のみでのコスト
効果	豚ふん尿処理による環境問題の解決、エネルギーやごみ問題を市民自ら改善していく機運の向上、市内小学校全校の研修によるゴミ問題の取組み、
施設運営上の課題	カルシウム類の付着による配管の閉塞、ガスによる電気機器の腐食、液肥の有効利用